

## 「日本教科内容学会誌」投稿論文執筆要領

1. 原稿はA4判横書きとし、1ページ横45字、縦40行、上下左右の余白はそれぞれ25mm、30mm、25mm、25mmとする。
2. 論文原稿は、投稿原稿フォーマットと同じ体裁(図表を含む)で作成する。
3. 注(引用・参考文献を除く)は、本文中の該当箇所の語句の右肩に(1)、(2)のようにつけ、本文末尾にまとめて記載する。
4. 引用・参考文献は、本文中の該当箇所に、以下の例に示すように記載する。  
記載例： 山田(2013)も指摘しているように・・・  
          ・・・である(山田, 1976)。  
          ・・・である(山田, 1976, pp. 8-9)。

同一著者の同一年の論文については、(山田, 2013a, 2013b)のように表す。

5. 引用・参考文献の表示方法は、原則として以下の形式による。一つの文献が1行に収まらない場合は、2行目以降の行頭において全角一文字の字下げを行う。ページについては「pp.」や「p.」をつけない。  
著者(発行西暦) 論文名. 誌名 巻, ページ. (雑誌の場合)  
著者(発行西暦) 書名. 出版社, ページ. (単行本の場合)  
著者(発行西暦) 題名. 編集者名(編) 書名, 出版社, ページ. (編集本の一部の場合)

記載例(雑誌の場合)：  
著者名(2015) ○○○  
○○○○○○○○○○○. 日本教科内容学会誌 1, 90-100.

6. 先頭ページの脚注には、著者の所属とメールアドレス、および論文の受付日・受理日を記載する。受付日・受理日の日付については投稿原稿フォーマットのとおり■で表しておく。
7. 各ページのヘッダーに、次の項目を9ポイントで記載する。先頭ページでは左寄せ、2ページ目からはセンタリングとする。  
先頭ページ： 日本教科内容学会誌 第■巻第■号(201■) ■～■  
奇数ページ(3ページ目以降)： 日本教科内容学会誌 第■巻第■号(201■)  
偶数ページ： 論文題名(副題は含めない)

8. フッターの中央にページ番号を挿入する。

### 付 則

本要領の変更は編集委員会の議決による。  
本要領は2015年度の論文受付より適用する。